

2022年 総会記念 イベント 市民の 立場から 平和を語ろう

企画趣旨

ロシアがウクライナを侵攻し、多くの市民が日常を失い、戦争や核兵器の脅威が現実となっています。唯一の被爆国である日本の市民として、今この状況に向き合い、どう考え、何をすべきかを語りあう機会とします。

日時 場所 定員 参加費

2022年6月4日（土）14:00～16:30
岐阜商工会議所 議員総会室（岐阜市神田町2丁目2番地）
50名程度（オンライン配信等はありません）
500円

内容

14:00～14:50 基調講演「市民の立場からの核廃絶」（オンライン）
特定非営利活動法人ANT-Hiroshima 理事長 渡部朋子 さん
15:00～16:30 フリートーク ～さあ平和を考えよう！～
基調講演を聴き、市民として平和をどのように実現することができるのか、自由に思いや意見を交わします。

お問い合わせ お申込み

メールにて申込 ssk21ww@yahoo.co.jp
東海市民社会ネットワーク事務局
（NPO法人市民社会研究所 三重県四日市市諏訪栄町3-4）
当日参加もOK！

講師紹介



わたなべ ともこ
渡部 朋子 さん 特定非営利活動法人ANT-Hiroshima 理事長

1953年広島市生まれ。法律事務所の事務局長を務める傍ら、まちづくりや国際協力活動・平和教育・平和文化交流などの市民活動にたずさわっている。1989年にANT-Hiroshimaを設立して以来、広島から平和を伝えつづけるとともに、アフガニスタンの難民支援やパキスタンの地震復興支援などにも力を注いでいる。また、広島市民や子どもたち、広島を訪れる海外の研修生などを対象として国際理解や平和教育を実践し、独自の平和構築活動を行ってきた。元広島市教育委員、公益財団法人広島平和文化センターほか。

主催 東海市民社会ネットワーク

東海市民社会ネットワークは、2016年の伊勢志摩サミットを契機に、愛知・岐阜・三重の3県のNPOとNGOが連携し、地域と世界を結ぶ視点をもつ力強い市民社会を目指して結成した団体です。